

# のぞみ福井ニュースレター

## 2023年春号/第82号

新しい。温かい。希望。。。春は心躍ります。コロナ感染症も、マスク使用が自由になり、5月からは、第5類になることで、インフルエンザと同じ扱いになります。私どもの活動も4月から新年度になりました。コロナ前の活動形態に戻しつつ、コロナ感染には十分気を付けた活動をしていきます。どうか明るい未来へと続く、希望の春でありますように。私事ですが、当支部が、県民社会貢献活動のうち、特に優れた活動や先駆的な活動をしている団体個人に対しての県民社会貢献活動知事奨励賞 を頂きました。コツコツとやってきたおかげで頂いた賞だと思います。ありがとうございました。(文責:代表幹事 坪田)



### 国際小児がんデー-ICCD2023 福井支部活動

コロナ禍での活動が少し緩和され、福井駅前恐竜のライトアップ、織協ビル、済生会病院駐車場ビルのライトアップもご協力いただきました。学生さんの小児がん教育研修も対面で、学生さんやライオンズクラブ様と一緒に対面で啓発募金活動を再開し、病院、一般の企業、カフェなどたくさんの嶺南、嶺北の方々にゴールドリボンツリー、ポスター、子どもの絵の展示にご協力頂きました。本当にありがとうございました。大切な浄財は本部にて集計し、世界と日本の小児、AYA 世代がんの患者様のために使わせて頂きます。





## ピアサポートカフェ 2 鯖江 NPO センター

鯖江市市民活動センターにて3月26日年度末最終のピアサポートカフェを行いました。対面で今回はお菓子と飲み物も用意できて、ゆったりと会話できました。子どもを亡くした家族のグループは何年も参加して下さる方々と2回目の方とのお話でした。何年たっても亡くした子どもの事は忘れない。遺されたきょうだいの成長とともに色々な思いも出てくることなど涙とともに話しました。経験者ご本人と、闘病中のご家族のグループでは、東京のソーシャルワーカーとONLINEでつないで、相談したり、経験者ご本人の経験から、今悩んでいるお母様にアドバイスしてくれたり、こちらも貴重な時間を過ごされました。

やはり、対面で話しあうということは、皆さんの癒しになるようです。これからも継続して行いたいと思います。今年度も2回以上開催したいと考えております。お気軽にご参加お待ちしております。また、鯖江 NPO センター様には、今回 ICCD 活動に多大なご協力いただきました。お礼申し上げます。



★その他の活動の様子など詳しくは、福井支部ホームページ、フェイスブックページに都度記載いたします。



発行 : (公益財団法人) がんの子どもを守る会福井支部

TEL・FAX 0776-22-5132

Email [nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp](mailto:nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp)

本部 URL <http://www.ccaj-found.or.jp/>

支部 URL <http://www3.fctv.ne.jp/~nozomi-f/>

支部 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/gannokodomofukui>